

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第6区分

【発行日】平成25年12月12日(2013.12.12)

【公開番号】特開2013-184735(P2013-184735A)

【公開日】平成25年9月19日(2013.9.19)

【年通号数】公開・登録公報2013-051

【出願番号】特願2012-52312(P2012-52312)

【国際特許分類】

B 6 5 B 57/00 (2006.01)

【F I】

B 6 5 B 57/00 H

B 6 5 B 57/00 A

【手続補正書】

【提出日】平成25年10月25日(2013.10.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0020

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0020】

前記検査一覧画面34における特定の検査対象に対する履歴確認ボタン38のタッチ操作により、図3に示すように特定の検査対象の検査履歴を表示する履歴表示画面40に切替表示される。この履歴表示画面40は、検査順に横並び状態で判定情報が一覧表示される履歴一覧表示部41と、この履歴一覧表示部41に表示された複数の包装サイクルのうちの何れかの判定情報を拡大表示する拡大表示部42とを有している。履歴一覧表示部41の判定情報のうちの特定の包装サイクルの検査画像へのタッチ操作により、当該判定情報が選択されて拡大表示部42に表示される。また、順送りボタン(操作部)44および逆送りボタン(操作部)45のタッチ操作により、履歴一覧表示部41で並ぶ判定情報を一覧表示数ずつや1つの判定情報の1コマずつなどのスクロールにより切替表示することで、履歴一覧表示部41に表示されない残りの判定情報を順繰りに表示し、記憶部32に記憶された全ての判定情報の履歴を表示可能になっている。ここで、履歴一覧表示部41には、最新記憶テーブル32aに蓄積された前記規定包装サイクルN_a分に対応する複数の判定情報の検査画像と、このグループの後側(図示右側)に連続して不良記憶テーブル32bに蓄積された前記規定包装サイクル分に対応する複数の不良判定情報の検査画像とが夫々グルーピングされた状態で検査順に並んで表示される。なお、図3に示す例における履歴一覧表示部41は、最新記憶テーブル32aの最新判定情報の表示状態を示す。また符号48で示す表示部は、拡大表示部42に表示された判定情報が、最新記憶テーブル32aに記憶された規定包装サイクル数N_a分の最新判定情報の中で検査順前側からx番目にあることを表している。